

雪の下では春の準備が始まっています。「新」という文字がふさわしい美術館、新しい展覧会が始まります。

展覧会のお知らせ

展覧会のお知らせ

「小川原脩 自伝風な展覧会ーわがふるさと」と「マイコレクション展」は4月13日（日）まで開催しております。引き続き次の展覧会が始まります。

常設展示

「小川原脩 童話の光景 I・異国の空」

中国桂林に出かけ、その光景を作品として残した小川原脩は、人びとと共に同じ空間で生きる動物たち、とくに水牛と鶏を作品の中に登場させています。ふと洩らした「どこにでもある出会い、童話が出来そうだった」、この言葉通りの展覧会を開催します。中国桂林、チベット、インド、ラダックで描いた作品からどのような童話が展開するのでしょうか。

会期：4月17日（木）～7月13日（日）

企画展示

「野本醇展ー絵画の空間ー」

麓彩会創立メンバーの一人として、小川原脩とともに麓彩会展を充実発展させ、土地の芸術文化を担ってきました野本醇さん。光と陰と闇が醸し出す不思議な空間を、しっとりとしたマティエールで描き、観るものを謎めいた世界に惹き込もうとする野本醇ならではの作品を展示します。

会期：4月17日（木）～5月25日（日）



ミュージアム通信

小川原脩記念美術館

☎ 21-4141 FAX 21-4142

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/somoa/index.jsp

倶知安風土館

☎ 22-6631 FAX 22-6632

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/huudokan/huudokan.jsp

開館時間は9時～17時

（入館は16時30分）

4月の休館日 1, 8, 14～16, 23日

木田金次郎美術館 ☎ 0135-63-2221

開館20周年記念春の特別展

「木田金次郎と北海道銀行カレンダー」

4月3日（木）～6月29日（日）

西村計雄記念美術館 ☎ 0135-72-2525

春から夏の展覧会

「西村計雄のヨオロッパまちあるき」

欧州の町なみを中心に画業をたどる展覧会

開催中

おやこで楽しむ展覧会「みずのたび」

開催中

荒井記念美術館 ☎ 0135-63-1111

おまたせしました。荒井記念美術館は

4月25日（金）から開館します。

海と山と田園とーミュージアムロード情報ー

白く“輝く馬”の登場

六郷アミューズパーク・ボランティアサークル（平成12年結成・21名）が、小川原脩記念美術館前に雪像を作成してくれました（2月21日～3月10日）。このサークルは結成以来、美術館へ来館される方に楽しんでもらおうと、メンバーの一人である藤本哲さん指導の下で毎年雪像を作ってくれています。今年は小川原脩作品の馬をモチーフに作成されました。ありがとうございました。

町長室から

地方自治体として、将来に接続可能で健全な行政基盤を構築することを基本として、住民主体のまちづくりを進めるため、住民と行政が知恵を出し合い、協働の精神で各種施策を推進していくことが重要であると考えております。

本町においても急速に進む少子高齢社会の中で、福祉、医療、保健など社会保障関連経費の負担が増加する一方で、子育て、教育環境の整備、環境保全、地域産業の振興対策など未来に向けた新たな課題にも取り組んでいかなければなりません。

こうした状況下、町民の皆さんが未来に希望を持って、安心して暮らせる生活基盤を築くため、引き続き、地域医療体制の確保、子育て支援の充実、地域産業の振興を重点的な課題として、さらには、国際リゾートとして変貌著しい、ひらふ地区を中心とした二セコエリアの新たな整備、振興対策に取り組むため、各種施策に全力で取り組んでまいりたいと考えております。

（平成26年第1回町議会定例会における町政執行方針より一部抜粋）

福島世二



感動一点 の場

『桂林』

1979~1980年頃 小川原 脩 画

わかり易い絵、わかりにくい絵が並んで壁にかけられていたら、観る人はわかり易い絵にうなずき、わかりにくい絵は一瞥して素通りするかも知れない。「絵は謎がいっぱいあった方がいい、永遠に解けない謎の絵の方が面白いんだよ」と云っていた画家がいた。謎がいっぱいある絵、わかりにくい絵なのだろうか。その画家は続けて「小川原さんの絵は謎だらけだよ」と。確かに、小川原脩の作品にはそのようなものが多い。しかし、この作品は非常にわかり易い。60歳代終わりごろ訪れた桂林は、小川原にとって古い時代のふるさとを思い起させる土地だった。奇岩の連なりを遠景に据え、中景に悠々と歩む馬車を配し、前景に図体の大きな水牛と小さな鶏を対照的に描いた。画面全体がゆったりと動いているようだ。「童話の光景」という絵本の表紙にふさわしい作品である。



ふるさと探訪

373 回

あの時代 この時代

その 57 『停車場通りの情景』 13 昭和 30 年



何を商っているのか店構えでわかることがあります。看板はもちろんのこと、商店の名前（〇〇呉服店、〇〇ラジオ店）、店先に並べられた数々の品物から、ああこの店ではこのようなものを扱っているんだということが一目瞭然です。そして、なによりも町の人たちと商店との長年のお付き合いがあるから、必要なものがあれば「それだったら〇〇商店だ」ということになります。決算、夏もの一掃、歳末、初売りなど季節ごとの大売り出し時になると停車場通りの両側の商店にはのぼりが立ち並んだこともありました。大正時代の停車場通りの写真を見ると、店先に農機具や馬具、日常雑貨が所狭しと並んだり、賑やかにのぼりがはためいている情景を知ることができます。写真は、山田せともの店が改築したころのもので、大きな水ガメ、竹ざお、せともの、茶筒などが店先や店内に陳列されているのがわかります。いま、停車場通りには古い時代から商いを続けている店と新しいスタイルで商いを始めた店が並んでいます。それぞれが個性を持ちながら明日へと繋いでいるようです。（写真提供：山田勉さん）

絵本館 10 ～ 18 時 (水曜休館)

『からだたんけん (フリズル先生のマジック・スクールバス)』
ジョアンナ・コール文
ブルース・ディーギン 絵

理科読(りかどく)という言葉 皆さんご存じですか? 「科学の本を読む」ということで、科学の本を読むことをすすめる活動を理科読運動と言います。絵本館にも、科学の絵本や児童書などがたくさんあります。これを機会に理科読はじめてませんか?

今月のイチ押し絵本!



★ 4月29日 (火) は図書整理日のためお休みです。

★ 4月24日 (木) は図書整理日のためお休みです。

今月の特集
『象』がでてくるお話
動物園でも人気者のゾウさん。もちろん絵本や物語にもたくさん出てきます。大きくて、力持ちでかしい象のお話をお楽しみください。

今月のこびとの森
■日時/4月26日(土) 11時
大型えほん バルボンさんのおでかけ 紙芝居 みどりいろいろのたね

公民館 3 階図書室

10 ～ 18 時 (月曜休館)

今月の新書

てらさく 朝倉 かすみ
日本橋本石町やさぐれ長屋

宇江佐 真理



内通者 堂場 瞬一
乱丸 上・下 宮本 昌孝
約束の海 山崎 豊子



首折り男のための協奏曲

紅花染め秘帳 はやぶさ新八御用旅 伊坂 幸太郎

平岩 弓枝

相も変わらずきりきり舞い

諸田 玲子

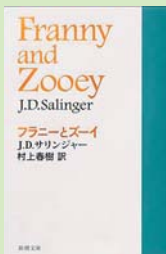
コルバントトリ

山下 澄人

フラニーとズーイ

J. D サリンジャー

村上 春樹 訳



～よい睡眠はよい食事から～ カリッと厚揚げの甘辛焼き

1 人分 エネルギー 118Kcal
塩分 1.3g

今回のレシピで使った厚揚げには睡眠を促すホルモンの分泌を促進させるアミノ酸が含まれています。ご飯のおかずにもお酒のおつまみにもなると思います♪



＊材料 (4 人分)

厚揚げ……………1 個 大根……………5 cm 分
あさつき……………1 本 しょうゆ……………大さじ 2
砂糖……………大さじ 1 みりん……………大さじ 1/2
片栗粉……………小さじ 1 油……………小さじ 1
(カロリーダウンしたい場合、片栗粉・油はなしでも OK)

＊作りかた

- ①厚揚げはお湯をかけて油抜きをし、片栗粉を薄くまぶしておく。
- ②大根としょうがはおろし、ねぎは小口切りにしておく。
- ③厚揚げは 1cm の厚さに切り、油をひいたフライパンで焼く。
- ④調味料を混ぜておき、②にまわしかける。大根おろし、ネギをちらし、しょうがを添える。

栄養士 岩井麻未